

オープンハウス型説明会

改定蒲田駅周辺地区グランドデザイン（素案）の作成にあたり、改定骨子の説明・周知を図るとともに、蒲田のまちの将来像実現に向けたまちづくりの方向性・具体的な取り組み（アクション）を検討する基礎資料として活用するため、実際に蒲田に住む人、働く人、学ぶ人、利用者の方々のご意見を収集した。

【実施概要】

1. 日時・場所

7月16日（金）14時～17時 @蒲田駅東口駅前広場内
7月17日（土）9時～12時 @蒲田駅西口駅前広場内

2. 来場者数

141人（1日目：85人、2日目：56人）

3. 実施内容

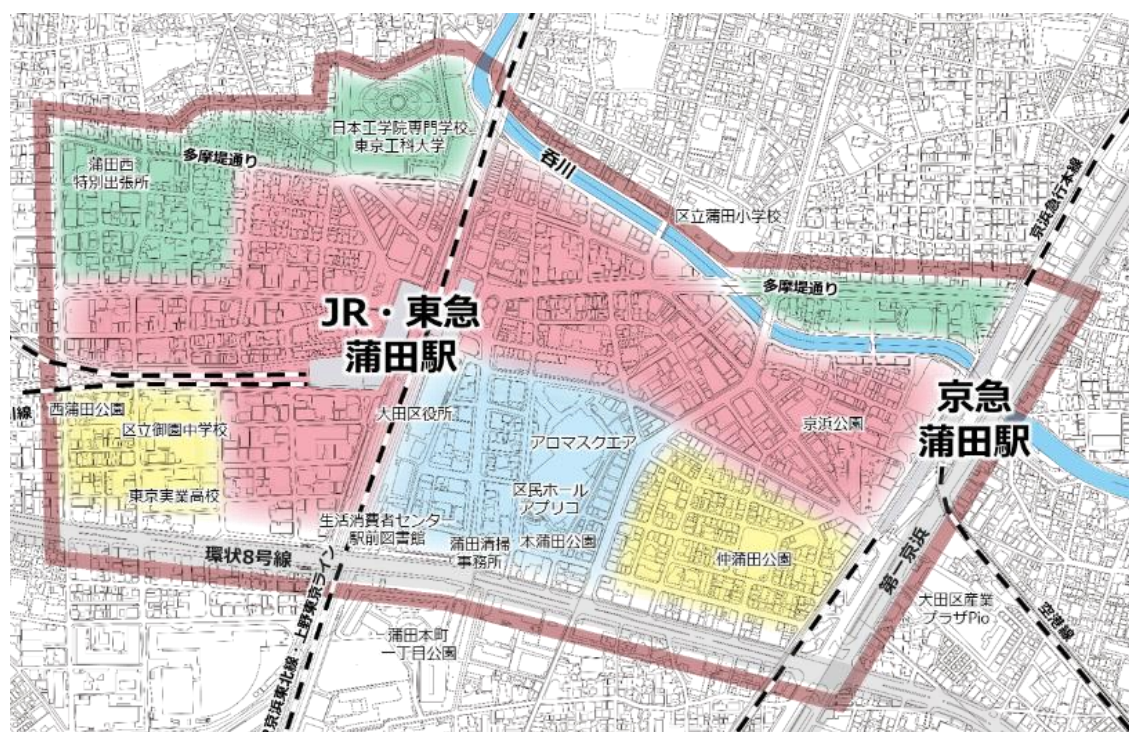
- ① 改定骨子の説明（蒲田のまちの将来像・目指す姿・基本方針・目標等）
- ② 対象範囲内において、土地利用等、まちの特性を考慮し、商業中心エリア・新価値創造エリア、多用途複合エリア、住宅中心エリアにおける方針・取組を基に、蒲田利用者のご意見を収集。

※エリア名は仮称



【2日目】
西口駅前広場

【1日目】
東口駅前広場



（1日目：東口駅前広場）



（2日目：西口駅前広場）



オープンハウス型説明会

日頃より、蒲田を利用いただいている皆さまから頂いた、蒲田に対する想いや願い・希望について、ご意見をご紹介します

< 基本方針1:活動の創出 >

< 商業 >

- ・個性ある商店・居酒屋の雰囲気を残してほしい
- ・閉店した商店跡地が十曲なり、商店の連続性がなくなっている
- ・蒲田の雑多なまちなみや伝統を継承した、新たな商店街ができるたら良い

< 産業・ビジネス >

- ・首都圏への交通利便性や羽田空港に近接する立地特性から、ビジネスが発展する可能性がある
- ・商店街などと連携して、ビジネスの活性化につなげたい

< 暮らし >

- ・にぎわいのあるエリアと生活エリアがバランスとれたまちにしてほしい
- ・地域で支え、助け合えるまちになってほしい
- ・国籍問わず、様々な地域住民同士でコミュニティが生まれるまちになってほしい

< 観光 >

- ・映画発祥のまちとして、映画の撮影に使われるようなまちになってほしい
- ・黒湯温泉で有名な蒲田の伝統をこれからも守っていききたい

< 基本方針2:都市空間の充実 >

< 駅・駅前広場 >

- ・蒲田駅東西をつなぐネットワークを整備してほしい
- ・様々な人が自由に活動できるオープンスペースを整備してほしい
- ・人が集いにぎわう、ゆとりある駅前広場を整備してほしい

< 歩行者空間 >

- ・歩きたくなるような歩行者空間を整備してほしい

< 交通 >

- ・人と自転車、車が行き交い、混雑している
- ・自転車を気軽に停められる場所が増えると良い
- ・安全に自転車が走れる環境を整備してほしい
- ・JR・東急蒲田駅ー京急蒲田駅間の距離が遠く、乗換えが不便

< 建物 >

- ・老朽化した建物が多い

< 基本方針3:安全・快適な環境の確保 >

< 防災 >

- ・海抜が低い蒲田では水害対策が必要。
- ・災害時を見据え、避難しやすい道路整備や狭い道路の拡幅整備をしてほしい

< ユニバーサルデザイン >

- ・高齢者にとって歩きやすい環境を整備してほしい
- ・蒲田の伝統を継承しながら、時代に合わせて先端技術を取り入れてほしい

< 防犯 >

- ・商店街の自転車対策を講じてほしい
- ・キャッチが多く、治安が悪い